



学校便り

夢や志をもち、やさしく・かしく・たくましく 鎮西児童生徒の育成

令和3年7月7日

通信 第5号

校長 伊東計太郎

1学期も残り2週間となりました。

7月に入り、梅雨の終わりの雨と蒸し暑さが続いています。

学校では、教室にエアコンを入れ、換気をしながら学期末の学習に力を注いでいるところです。この約70日余りの1学期も、残すところ2週間となり、夏季休業(夏休み)も目前となりました。保護者の皆様には、日々の検温、健康チェックカードへの記入、急な学校行事の中止等、コロナ禍の対応について、ご迷惑をおかけいたしました。いつまで続くかわからない状況ではありますが、皆様のご理解とご協力を得ながら、2学期も過ごして参りたいと思っております。これまでの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

夏休みに「タブレット」を利用するにあたって

これまで3度のタブレットの持ち帰りを行いました。子どもたちがタブレットを利用する機会も確実に増えています。

学校では、1年生から3年生の下学年の子どもたちにパソコンスキルを身に付ける学習をしています。飯塚市派遣のICT支援員のサポートを受けて、タブレットを使う前から、こんな時にはどうするのかまで、繰り返し学んでいます。上学年では、すでに朝の学習や教科等の学習の中で活用しています。6年生の様子を見ると、文字入力も早くなり、画面の変化も激しくなります。学習で使っている時は、集中力が高まるのか、黙々と問題を解いている様子があります。

学級の授業では、電子黒板(サイズ:大型テレビと同様)を利用しています。黒板の横に設置し、先生が教科書の部分(図・表・グラフ等)や教材をパソコンを介して、視覚的にわかりやすいように映し出しています。また、子どもたちの考えたことも、その場で画面に映し、それをもとに話し合う学習も行っています。子どもたちが使用している教科書もデジタル化されており、近い将来、ランドセルに入れてくるものが変わるかもしれません。

1人1台のタブレット(パソコン)端末の導入は、急速な社会の変化、予測困難な事態への対応等すぐ近くに迫る未来社会を担う子どもたちの学びに不可欠なものと考えられているからです。コロナ禍だからということもありますが、急いでタブレットを利用できる環境を学校、家庭に備え、まさに一人一人が使える環境を整えているところからもこの取組の意義が示されています。



問題点もあります。インターネットにつながるため、セキュリティをかけていても、重大な事態に発展する恐れもあります。学校で使用する際は、教師や友だち間でチェックすることができます。家庭ではいかがでしょうか。お子さんがタブレットを開いているときは、時々、どんなことをしているのか見ていただくことで、学習の様子もわかっていただけるかと思います。是非、お願いいたします。

7月の予定			8月の予定		
日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	木	耳鼻科検診	6	金	登校日(平和学習 11:30下校)
6	火	眼科検診(2・4・5年)	11	水	学校閉庁日
7	水	眼科検診(1・3・6年) OL英会話(5年)	12	木	学校閉庁日
9	金	夏休み図書貸し出し(6年)	13	金	学校閉庁日
12	月	夏休み図書貸し出し(4年)	25	水	登校日(11:30下校)給食無し
13	火	歯科検診(2・4・6年) 代表委員会 夏休み図書貸し出し(5年)	26	木	登校日(11:30下校)給食無し
14	水	夏休み図書貸し出し(3年) 交通安全教室(1・4年) クラブ活動	27	金	登校日(11:30下校)給食無し
15	木	夏休み図書貸し出し(2年)	30	月	登校日(11:30下校)給食無し
16	金	給食終了 薬物乱用防止教室(6年) 夏休み図書貸し出し(1年)	31	火	登校日(11:30下校)給食無し
19	月	通常登校(下校11:30)	・個人懇談会 7月26(月)～30日(金)		
20	火	1学期終業式 大掃除 下校11:30			

7月「個人懇談会」のお知らせ

学校では、7月26日～30日の週に、「個人懇談会」を行います。午後からのわずかな時間ではありますが、貴重な時間にしたいと考えておりますので、お時間をいただければと思っております。学校や家庭での様子を交流するほか、お子さんに関わることで何かございましたらお話いただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

なお、来校された際の駐車場については、鎮西交流センターの駐車スペース以外の開いている箇所に駐車してください。車の出入りが多くなりますので、くれぐれも事故がないように徐行での走りをお願いいたします。

車での送迎について(子どもの安全を最優先に)

先日、他県において、下校中の子どもたちに飲酒運転の車が突っ込み、複数の子どもたちが亡くなるという悲しい事件が起きました。本校でも、通学路を回り、ガードレールの有無、道幅を確認しました。歩道の幅は広いがガードレールはない、歩道はあるが道幅が狭いなど、歩行者が気をつけなれない箇所もあります。歩道の改良は行われていますが、現状における指導は必要です。

学童(小学生)を巻き込む交通事故については、下校時間帯が最も多いこと。(本校ならば、2時過ぎから4時過ぎ)そして、低学年(1・2年生)の被害が多いこと。の2点が注意喚起されています。先日も、学校から潤野方面に向かう途中のため池付近の曲がり角の車道を黄色い帽子をかぶった子どもが歩いていると連絡がありました。その都度、学校でも指導をしていますが、ご家庭でも交通安全について、お話いただければと思います。

学校では、送迎の保護者の方の車に「学校前の道路には、潤野方面から入らないでください。」とお願いをしています。潤野方面から入り、学校前でお子さんを降ろされると、横断歩道の無い道路を横切ることになります。登下校時は、止まっている送迎の車を反対車線にまで出て抜いていく車が多数です。見かけたら、ご協力をお願いしていますが、道を横切る子どもが最も危険と言えます。

送迎の車に関する学校からの再三のお願いに対しては、多くの保護者の皆様にご協力いただいておりますことに感謝いたしております。子どもたちの安全のために今後もよろしくお願いいたします。